

令和8年度「島本町英語によるコミュニケーション能力育成業務」における
オンライン英会話業務委託に係るプロポーザル審査評価基準表

評価項目			審査内容	配点
提案内容	1	申請者の事業方針と事業関連性	・本業務を実施するにあたり、受託業務に対する基本的な考え方及び方針が明確であるか。 ・提案内容のコンセプト、業務内容等が業務目的を反映した提案となっているか。	10
	2	過去の受託実績	・本業務の受託にあたり、過去の義務教育課程における同種業務又は教育現場における類似業務の実績は十分であるか。	5
	3	申請者の英語指導業務に関する理解度及び研究体制	・中学校1～3年生のカリキュラムをふまえ、外国人講師を適切に活用した授業体制を組むことができるか。 ・学習指導要領に基づいた学習指導案及び教科書に準拠した教材等を作成することが可能か。	5
	4	外国人講師の確保及び指導力の担保	・講師の採用体制、採用基準及び採用方法が業務の実施に適しているか。 ・講師の研修の履行状況が示され、十分に研修を受けた優れた指導力を有する講師の配置が可能か。 ・日本文化に対する理解があり、生徒と信頼関係を築くことのできる講師の配置が可能か。 ・生徒の学習能力・習熟度に応じた対応や特別支援学級の生徒への対応は適切であるか。 ・講師の勤務状況の把握、勤務評価の方法、連絡体制など、現地オフィスを含めた労働管理体制は適切か。 ・講師の指導内容の改善又は講師の変更の要請に対し、適切かつ迅速な対応が可能か。	15
実施体制等	5	年間の業務スケジュールを円滑に実施するための現場体制	・講師を含む従事者の欠員等に対する対応策及び保障体制は適切か。 ・システムやネットワーク環境の不具合等に対する対応策及び予防策等のサポート体制、セキュリティインシデントや災害等に対する管理体制及び保障体制は適切か。 ・緊急時や学校からの要望、キャンセル等の計画変更に対し、迅速かつ柔軟に対応できる体制を有しているか。	10
	6	申請者における事業の実施体制及び実現性	・本業務の実施にあたり、十分な実施体制（専任担当者を中心とした全体管理、教材作成、オンライン英会話の提供、支援員及び現地スタッフの運営管理等）を有しているか。 ・通信障害や機器トラブルが発生した場合、支援員及び現地スタッフにおいて、的確かつ迅速に対応及び情報共有が可能か。 ・講師は現地オフィス等に出社して勤務しており、通信に係る不具合や欠員等に対し、迅速に対応できる体制が整っているか。	10
	7	サポート体制とマネジメント体制	・令和8年4月から、確実に業務を実施するための契約事務の遂行が可能か、また、必要な体制等が整備されているか。 ・学校の時間割に沿った時間帯で、レッスンの予約を確約できる体制があるか。 ・個人情報及びレッスン動画の取扱い等について、生徒の希望に沿った個別の対応が可能か。	15
独自提案等	8	生徒の主体性・積極性の育成	・オンライン英会話の実施方法（教材を含む。）の提案は、生徒が主体的に学び、英語に興味関心を持つことができる内容となっているか。 ・オンライン英会話の実施方法（教材を含む。）の提案は、生徒の英語によるコミュニケーション能力における積極性を伸ばさせるものであるか。 ・生徒（特別支援学級を含む。）の情緒面の評価の方法が適正であるか。	10
	9	独自提案	・本町の求める事業内容を実現するに当たり、事業者独自の提案がなされているか。 ・独自の提案及び工夫に客観性・実行性・説得力があるか。	5
コスト性	10	業務コスト	・見積額は、提案内容に見合う適正な金額であるか。 ・本町が求める事業内容を行うことはもちろんであるが、その実現可能な体制の中で提示金額が抑えられているか。	15
合 計				100